



新年あけましておめでとうございます。1月は旧暦で「睦月（むつき）」と呼ばれます。仲良く親しむことを意味する「睦む（むつむ）」という言葉から、お正月に家族や親類が仲良く過ごす姿を表したことが由来と言われています。皆さん良いお正月を過ごされましたか。子どもたちのお休み中の話を楽しみにしています。保育の中で凧あげやかるたとり、こま回しをし、お正月の遊びも楽しみたいと思います。

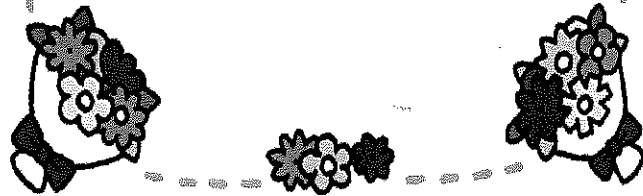
卒園、進級にむけ、一日一日を大切に子どもたちと関わり、いろいろな体験ができるよう保育していきたいと思います。本年もよろしくお願ひいたします。



もも組 ひらぐりなつな さん
さとみちか さん
よこいさき さん

しろ組 やまぐちりか さん
あか組 いっしきりこと さん
ひよこ組 たかむらはるとさん

おたんじょうびおめでとう



今月のうた

ゆき

ゆきのペンキ屋さん
アップルパイひとつ



アンケートのお礼

結果を添付します。頂いたご意見に沿って改善に努めます。ご協力有難うございました。

<1月の予定>

- 4日(水) 幼児給食費引き落とし日
集金袋渡し(12月延長保育利用者)
- 5日(木) 6日(金) 延長保育料集金日
- 9日(月) 「成人の日」につき休園
- 10日(火) あそぼう会
- 13日(金) 愛知みずほ短大生「食育」のお話会
- 17日(火) き・もも組茶屋こぼと保育園交流会
※雨天時は19日(木)
- 23日(月) ~ 2月4日(土) 保育実習
- 25日(水) お誕生日会、避難訓練
- 30日(月) おはなし会

<き・もも組>

- 体操教室 16日、30日(月)
- プール 11日、18日、25日(水)
- えいごであそぼう 12日、26日(木)
- ・体操教室・プールの受講カレンダーを配布(3月分まで)

個人懇談会の日程について

- 1月16日(月) ~ しろ組
- 23日(月) ~ き・もも組 *進級時の用品
- 30日(月) ~ あか組 持ち物表一覧
- 2月6日(月) ~ ことり組 をお渡しします
- ひよこ組は随時

★お知らせ★

- *インターホンの利用について、鳴らした後、保育士が対応しますのでインターホンに近づいて名前を言ってもらい、門扉の方へ行って頂きますようお願いいたします。
- *オクムラ写真館の写真掲載が1月8日(日)までの期間です。秋のバス遠足(雨天の為園内スナップ写真)~クリスマス会までの写真です。事務室に閲覧用の写真もあるのでご覧下さい。
- *ホームページの動画の閲覧期間が10日(火)午前9時までです。アンケートにもご意見のあったプールの様子も入れました。是非ご覧頂き、お子さんとの会話の時間もとってあげて下さいね。
- *乳児クラスはオムツ交換時に敷くタオルを準備、紙パンツと一緒にかごに入れて下さい。



ほけんだより



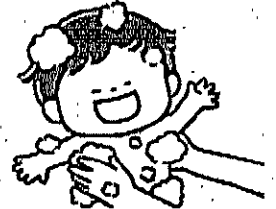
令和5年1月号

気温が低くなると空気が乾燥して肌トラブルも増えてきます。また、気温が低くなるとついつい厚着をさせたくなりますが、必要以上の厚着は、子どもの体温調整機能が育つ機会を奪ってしまいます。保湿に心がけたり、衣類の素材選び・着せ方を工夫したりして、冬も元気に過ごしましょう。

こどもの皮膚を守るには

◎やさしく洗いましょう

ナイロンのスポンジ等でゴシゴシ洗うと、皮膚を守るバリアまで洗い落としてしまいます。手で洗うのが良いでしょう。何か道具を使いたいときは、その道具を自身の顔に頬ずりして、痛い、ザラザラするなどを感じる場合は使わないようにしましょう。



◎お風呂からあがったらなるべく早く保湿をしましょう

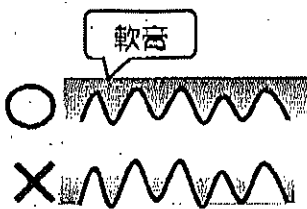
お風呂上がりで皮膚が湿っている間に保湿剤を塗り、水分の蒸発を防ぎます。お風呂上がりの温かい肌に、冷たい手や保湿剤はびっくりして嫌がるかもしれません。温めた大人の手で保湿剤をとり、少し温めてから塗るとよいでしょう。



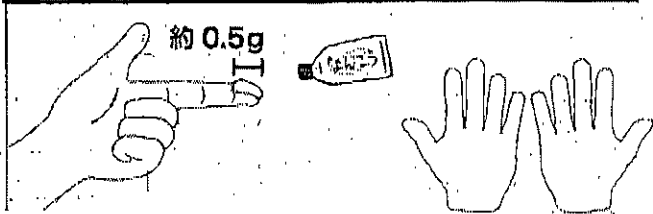
◎湿疹部分は保湿だけでなく軟膏などでケアをしましょう

湿疹部分には軟膏などをたっぷりのせるように塗るとよいでしょう。湿疹部分は吸収がよいので、すりこむ必要はありません。ただし医師から指示のある場合は指示にしましょう。

湿疹がある部分はデコボコしているため、軟膏を薄くのべたり、すり込んでしまうと、出っばっている部分に薬がつかいません。

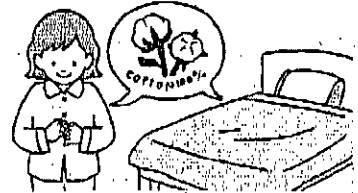


大人の両手のひらの面積に塗る軟膏の量は、大人の人差し指の第一関節の長さ分です。



◎肌着は綿がおすすめです

フリースのような化繊は乾きやすく冬には重宝しますが、その分、皮膚が乾燥しやすいです。肌を乾燥させると、化繊と肌の間で静電気が発生しやすくなります。皮膚の弱い子どもには刺激になるため、パジャマや肌着には綿を選択できるとよいですね。



薄着・重ね着のすすめ

◎薄着の重ね着で身体を温かく

肌に密着する肌着、その上に長袖シャツ、その上に半そでTシャツを着せると、屋内でも調整がしやすいです。寒い場合には、この上にトレーナーやセーターを・・・という具合に衣類を重ねると温かく、外気温や活動によって調整がしやすいです。適度に衣服調整をすると、子どもはより活発に身体を動かすようになります。

